1. 上限日数が入力されている旧病名が登録されている。

[3] 20240716 2.再診 ▼ 0.無 ▼ [4] 20240723 2.再診 ▼ 0.無 ▼							010:内科 010:内科	• • • •				
RCD0001: リハビリテーションが必要となった主病 ※ リハビリテーション実施計画書の主病を入力する。												
連番	開始年月日 発症年月日		上限日数年月日		ICD10	傷病名		傷病名コード	修飾語	行追加行削除		
[1]	20201	117	20160	401	20240)715	1509	慢性心不全		4289018		傷病名検索
RCD	RCD0004:入院加渡を受けた場合の退院年月日 ※ 当該月にリハビリテーションが必要になった主席に係る入退院をした場合に、退院年月日を入力する。											
[
RPAL	RPADL01_01: バーセルインデックス [必須]											
	分類	0点	5点	10点	15点	不明						
1	食事	\bigcirc_{0}	\bigcirc_1	02		0,						
	***	~	~	~		\sim						

2. 「行追加」して新しい病名を登録する。

L2J	20240709	2.冉診 ✔	U.#	# v	010:内科	~						
[3]	20240716	2.再診 🗸	0.集		010:内科	~						
[4]	20240723	2.再診 🗸	0.‡	# ~	010:内科	~						
RCD0001: リハビリテーションが必要となった主病 ※ リハビリテーション実施計画書の主病を入力する。												
連番	開始年月日	発症年月日	日 上限	日数年月日	ICD10	傷病名		傷病名コード	修飾語	行追加行削除		
[1]	20201117	2016040	1 20	240715	1509	慢性心不全		4289018		傷病名検索		
[2]	20240701	2024070	1		S9220	足立方骨骨折		8252009		傷病名検索		
RCD00	RCD0004:入院加渡を受けた場合の退院年月日 ※ 当該月にリハビリテーションが必要になった主席に係る入退院をした場合に、退院年月日を入力する。											
RPADLO	01_01:バーセルイ	ンデックス 🚺	3)酒]									
3	分類 0点	5点 1	10点 15点	不明								
1 1	≹事 ○ 0	\bigcirc_1	<mark>0</mark> 2	09								

3. 旧病名の「開始年月日」を、新病名の開始年月日よりも新しい日付に書き換えて 「保存」する。FF1 作成で開きなおすと旧病名が下に表示される。

[3] [4]	2024 2024 2024 2024	0716 0723 2 リテ ーショ	2.再診 2.再診 2.再診	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0.無、 0.無、 0.無、 主病 ※ リ	 - - - 	010:内科 010:内科 010:内科 ション実施計画	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
連番 開始年月日 発症年月日 上限日数年月日									傷病名		<mark>傷病名コード</mark>	修飾語	行追加行削除
[1]	20240	701	20240	701			S9220	足立方骨骨折			8252009		傷病名検索
[2]	20240	702	20160	401	20240	0715	1509	慢性心不全			4289018		傷病名検索
RCD0004:入院加度を受けた場合の退院年月日 ※ 当該月にリハビリテーションが必要になった主病に係る入退院をした場合に、退院年月日を入力する。													
RPADL01_01: バーセルインデックス (必須)													
	分類	0点	5点	10点	15点	不明							
1	食事	00	\bigcirc_1	02		0,							
1		_				-							

4. 「行削除」で旧病名の行を削除する。